# 信頼できる？揺らぐ協調

## コロナは何を変えたのか ④

## 相手を見極める情報どう収集

新型コロナウイルスのまん延でわかったのは、社会の基盤になる協調関係を支えるネットワークの重要性だ。対面は社会の基礎だったが、新型コロナ感染症の流行では在宅勤務の定着や休日の過ごし方の変化で対面の機会が減った。専門家は「相手がどんな人物なのか、情報を得にくい。協調関係を築くのが難しくなっている」と警鐘を鳴らす。

人類は血縁関係が無い他人とも仕事や生活で協力する。かつて数～数十人単位で狩猟や採集生活をしていた時代には協力相手は血縁者だけだった。だが約1万年前に農耕が始まると、狭い土地で大人数が食糧を得て暮らすようになった。総合研究大学院大学の大槻久准教授は、都市が生まれると「見ず知らずの他人と出会い、互いに協力する必要性が出た」という。

他人と協力するには、相手が信頼できるかどうかを知る必要がある。社会の規模が大きくなると協力相手の数も増えたが、多人数の内面を深く知るのは難しい。そこで重要性を増したのが噂話だ。直接知らない相手でも、第三者の評判を聞けば協力できるかどうかが分かる。

しかし新型コロナで「情報を得にくくなった」（大槻准教授）。ネットで拡散する情報を参考にする方法もあるが確度は低い。

評判はどう決まるのか。大槻准教授は藤本悠雅特別研究員と物理の法則を応用した数理生物学の手法を使い、コンピューターで評判ができる過程をシミュレーション（模擬実験）した。

「他人」を評判が良い人や悪い人に分け、その人に協力したりしなかったりすると評判がどうなるかを4つの条件で調べた。いずれの場合も良い人に協力すれば評判が高まり、良好な協調関係を築ける。

ところが実験を続けると、悪い人に協力しても評判が下がらないルールにした方が個人間でうまく協調関係を築けると分かった。悪い人に手を貸す人の評判は悪くなりそうだが、大槻准教授は「実際には誤解や行き違いで間違った評判も広がる。悪いと評される人に1度でも手を貸したからとしてとがめると、社会のシステムが複雑になりすぎて評判をまともに作れない」と話す。

実験によれば、悪い人への協力者をとがめる社会では、個人の評判は善悪が混じり合い評価できなくなった。同様のしくみが今の社会にあるとすれば、噂の真偽を実際に確かめる行為が必要になる。ここに対面の大切さがある。自分の目で相手を見極める必要があるのだ。

農耕社会の形成から長い間、人々は生活や仕事を通じて日々多くの他人と対面した。対話を通じて目の前の相手の内面や、第三者の評判の情報を日々集めた。

社会が近代化すると、職業は事務職や営業職、工場での作業や物資の配送などに分かれた。

日常生活でも近所の人とごみ捨て場の管理をするなどして分業が進んだ。インターネットやスマートフォンの普及で次第に職場や生活に関わるコミュニティーとのつながりが希薄になっていたところに、新型コロナが追い打ちをかけた。

感染のリスクを抑えて協調関係を築くのは簡単ではない。ネットやSNS（交流サイト）が普及した現在では信ぴょう性が低い情報が増えた。大槻准教授は「個人の評判にも同じことが言える」と話す。

本来は対面で相手の内面や評判の情報を集めるのがいいが、次善の策としてオンライン会議システムを駆使するなどして多人数とネット上で「対面」し、情報収集に努める必要が出てきた。それができるかどうかが今後、課題になる。

雄のマウスの近くに、かごに入れた別の雄マウスを置く。縄張りを荒らす挑発を受けたと感じたマウスは興奮し、その後に近づいた3匹目の雄マウスを激しく攻撃する。

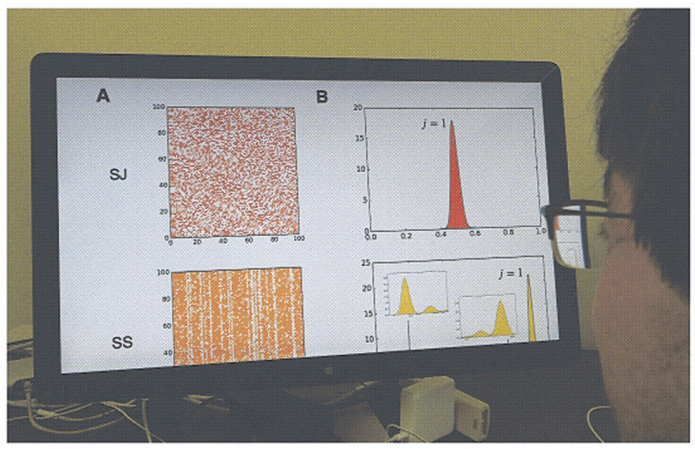
筑波大学の高橋阿貴准教授らの実験によると、かみついた回数は挑発が無い場合の約2倍に達する。マウスは間脳や中脳の一部が働いて過剰な攻撃を仕掛けていた。縄張りを荒らす者は、同種でも容赦しないのが普通の生物だ。アリやハチのように他の個体へ食料や労働力を提供する昆虫もいるが、女王らを助けて自らの遺伝子を残す自分のための行為だ。

人類は違う。1万年にわたって社会を維持した結果、相手を信用する生物へ変化しつつあるようだ。

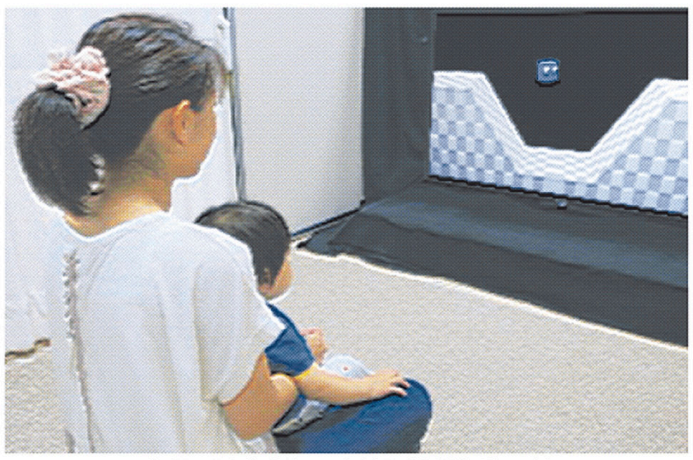
赤ちゃんの研究を進める九州大学の橋弥和秀教授は生後2歳以下の乳幼児は「相手が自分に親切かどうかなどにかかわらず、誰にでも協力する傾向が強い」と話す。実験では、1～1・5歳児は相手が知らないおもちゃを指さして「そこにある」と親切に教えてあげる。人類が生まれ持った本質が協力的ならば、社会は円滑に動く。

新型コロナが人類に突きつけたのは、私たちが農耕を始めてから脈々と築いてきた協調関係の危機だ。この変化をどう乗り切るかが試される。

（草塩拓郎）



総合研究大学院大学はコンピューターを使うシミュレーション（模擬実験）で、協調関係が成り立つ条件を探った＝同大提供


人間には生まれつき協調性があるのだろうか＝大阪大学の孟憲巍助教提供

掲載日 2022年10月30日 日本経済新聞　朝刊 026ページ © 日本経済新聞社 無断複製転載を禁止します。